

ご寄附のお手続き方法

▶ 1. 専用の振込用紙による振込をご利用の場合

申込書を兼ねた専用の振込用紙をご利用ください。

(1) 全国の郵便局または福井銀行をご利用の場合

本学が振込手数料を負担しますので、振込金額欄には寄附金額をご記入ください。

(2) その他の金融機関等をご利用の場合

振込手数料が発生しますので、振込金額欄には、寄附金額から振込手数料を差し引いた金額をご記入いただき、振込手数料と合わせてお手続きをお願いします。この場合、振込手数料を含めた金額を寄附金としてお取扱いいたします。

■ 振込用紙ご記入について

寄附目的は、通信欄の指定先の□に✓(チェック)をご記入ください。寄附目的が複数の場合は、余白に金額の内訳をご記入ください。ご意向に沿って活用させていただきます。(目的指定のご寄附について、その一部を、学園全体として寄附金の目的達成に必要な事業に活用させていただきますので、ご了解ください。)

また、ご芳名を附属学園寄附金ホームページ、広報誌等に掲載する際に、匿名を希望される方は、通信欄の匿名希望欄の□に✓(チェック)をご記入ください。

▶ 2. 専用の振込用紙以外での振込をご利用の場合

金融機関窓口、ATM、インターネットバンキング等により、専用の振込用紙以外で振り込みされる場合は、「寄附申込書」を附属学園寄附金事務室へご提出の上、下記の指定の口座にお振り込みください。「寄附申込書」は、附属学園寄附金ホームページ(<https://www.u-fukui.ac.jp/kifu-fuzoku/>)からダウンロードしてください。

なお、「寄附申込書」のご提出がない場合、寄附された方の確認が困難になり、領収書等をお送りできませんので、必ずご提出くださるようお願いいたします。

お申し込みは、E-mail(sfuzoku-k@ml.u-fukui.ac.jp)、

FAX(0776-22-7185)にてお受けしております。

また、申し訳ございませんが、振込手数料はご寄附者様のご負担とさせていただきますのでご了承ください。

[指定金融機関]

金融機関名	支店等名	口座種別	口座番号	口座名
ゆうちょ銀行	ゼロバンク 〇七九店	当座預金	00780-2-101773	福井大学教育学部 附属学園寄附金
福井銀行	本店	普通預金	6125190	

ご寄附に伴う個人情報の取扱いについて

ご寄附により取得した個人情報につきましては、「個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人福井大学の保有する個人情報の保護に関する規則」に基づき取り扱い、附属学園寄附金に関する業務以外には利用いたしません。

税法上の優遇措置等

「附属学園寄附金」へのご寄附は、税法上の優遇措置が受けられます。

▶ 個人からのご寄附

1. 所得税の優遇措置

■ 所得控除

寄附された年の所得金額から控除を受けることができます。

所得金額に対して寄附金額が大きい場合、減税効果が大きくなります。

寄附金控除額 = 寄附金合計 - 2,000円

※控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の40%が上限です。

2. 個人住民税(県民税・市町村民税)の寄附金税額控除

寄附された翌年の1月1日現在、福井県内にお住まいの方は、寄附された翌年の個人住民税から控除を受けることができます。

税額控除額 = (寄附金合計 - 2,000円) × (4% [県民税] + 6% [市町村民税])

※控除の対象となる寄附金額は、総所得金額等の30%が上限です。

▶ 法人からのご寄附

全額損金算入が可能です。

▶ 優遇措置を受ける手続き

■ ご入金確認後、お礼状と「寄附金領収書」、「寄附金受領証明書」*を送付させていただきます。お届けまでに2週間前後かかりますのでご了承ください。(※「寄附金受領証明書」は、福井県内にお住まいの方に送付させていただきます。)

■ 確定申告期間に、「寄附金領収書」を添えて税務署に申告してください。住民税の寄附金税額控除のみを受ける場合は、「寄附金受領証明書」を添えてお住まいの市区町村に申告をお願いいたします。

■ 詳細については、附属学園寄附金ホームページ(<https://www.u-fukui.ac.jp/kifu-fuzoku/>)をご覧ください。

お問い合わせ先

福井大学教育学部 附属学園寄附金事務室

〒910-0015 福井県福井市二の宮4丁目45番1号 TEL.0776-22-7171 FAX.0776-22-7185
E-mail sfuzoku-k@ml.u-fukui.ac.jp URL <https://www.u-fukui.ac.jp/kifu-fuzoku/>

福井大学教育学部 附属学園寄附金

未来を創る子どもたちの
修学支援へのお願い

[附属学園]

▶ 附属幼稚園

▶ 附属義務教育学校

▶ 附属特別支援学校

国立大学法人
福井大学

福井大学教育学部附属学園寄附金 ご支援・ご協力のお願い



福井大学教育学部附属小学校は1963年に、同中学校は1964年に二の宮キャンパスに移転開校し、50数年が経とうとしています。この半世紀の間に両校は、福井県は言うに及ばず、日本を支える優れた人材を多く輩出してきました。加えて、附属学校の使命の一つである教員養成と教育実践研究活動による教員研修を通して福井県の教育振興に大きく貢献してまいりました。卒業生は様々な分野で活躍し、福井県の教育も全国で高い評価を受けています。いずれも附属学校に関わる者にとって喜ばしいことであると同時に、新しい時代の教育を拓いていくという附属学校の責務に気持ちを新たにすると

ころです。

近年、社会構造及び産業構造の転換やグローバル化に伴う学力観の見直し、少子化を克服する地域創生等、教育界には新たな課題が浮上しております。附属学校では、いち早くこの教育課題に立ち向かうべく、4つの附属学園を統括する附属学園を設けガバナンスを強化しました。また、2017年に小学校と中学校を統合し、全国に先駆けて義務教育学校(旧小学校は前期課程、旧中学校は後期課程)を開校いたしました。

しかし、建物に目をやりますと後期課程の建物は築50年を越えて老朽化が著しく、しかも、北体育館建設に伴い校舎のスペースを失ったためかなり手狭な状態を余儀なくされました。とても知識基盤社会に立ち向かう子どもたちを培う環境とはいええず、2018年度には自己資金で中央棟建設に踏み切りました。ただし、これは資金の目的が立ったからではありません。昨今の逼迫する国家財政を受け校舎の改築要求が差し止め状態にあり、加えて、国立大学の運営費交付金は年々減少する中で、子どもの成長を願う気持ち如何としがたく、やむなくの決断でした。引き続き後期課程の校舎改築を国に働きかけてまいります。新しい時代に立ち向かうための設備・人員配置等の面において、財政的に対応できていない状況にあります。さらに2020年当初から始まったコロナ禍がそれに追い打ちをかけております。このような中であっても、みなさま方のご支援を得て、福井県および日本における附属学校の存在意義を発信していきたいと考えておりますので、附属学園基金にご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

一方、このような厳しい状況にあっても、グローバル社会に生きる子どもたちの資質・能力を高めるべく、大学の利点を生かした取り組みも進めております。海外との生徒間交流や、海外現職教員の研修を附属学校で行うことで、子どもたちのコミュニケーション力を高める試みもその一つです。世界にはばたこうとする子どもたちの姿は、何にも代えがたい希望です。子どもたちへの応援を重ねてお願いする次第です。

附属学園長 大山 利夫

寄附金の目的

福井大学教育学部附属学園の教育の活性化を図ることを目的としております。

寄附金の使途

上記の目的を達成するため、附属学園における教育の振興、施設・設備の充実及び幼児・児童・生徒の修学を支援するための事業に活用させていただきます。

具体的には、次に掲げる事業等に活用させていただきます。

- ▶ 1.施設・設備の充実
- ▶ 2.幼児・児童・生徒の修学支援
- ▶ 3.国際交流事業
- ▶ 4.附属学園教員の研究・研修等の支援

ご寄附をお願いしたい金額

- ▶ 個人 1口 3,000円
- ▶ 法人 1口 10,000円

複数口でのご協力をお願いします。

ご厚志に対する謝意

ご寄附いただいた皆様には、お礼状の送付をはじめ、大学のホームページや広報誌等へのご芳名の掲載などにより、ご厚志に対する感謝の意を表し、未永く附属学園の歴史に刻ませていただきます。

前期課程(3年生)
グループで学習している様子



特別支援学校(虹の市)
県庁ホール セルフフェアで
生徒が制作した商品を販売
している様子



幼稚園(ごっこ遊び)
小さい子にやさしく接客する様子

後期課程
(探究する授業)
生徒同志が課題を解決
していく授業の様子



前期課程
(4・5・6年生)
理科研究
学習会の様子



後期課程
(修学旅行)
創作音楽ドラマ
の発表の様子



後期課程
(OECDイノベーションスクール)
外国人学生を相手にプレゼンして
いる様子



幼稚園
(好きな遊び)
園庭の木に止まっているセミを試行
錯誤しながら捕まえようとする様子